



岩手労働局発表
令和3年2月24日

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課
課長 高橋 友行
課長補佐 和野内 利幸
(電話) 019-604-3007

令和2年の速報値及び令和3年1月分の 労働災害発生状況（速報値）を公表します

～令和2年の死傷者数は、前年比1.9%の減少～

～令和3年（1月）の死傷者数は、前年同期比96.1%の増加～

岩手労働局（局長 おじか まさや 小鹿 昌也）は、令和2年及び令和3年1月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

令和2年1月～12月（令和3年1月末現在の速報値）の死傷者数は1,309人となり、前年同期比で25人（1.9%）の減少、死亡者数は16人となり、前年同期と比べ8人の増加となっています。

令和3年1月（1月末現在の速報値）の死傷者数は100人となり、前年同期比で49人（96.1%）の増加、死亡者数は1人となり、前年同期と同数となっています。

（注）令和2年の死傷者数は令和3年3月末までに届出のあった労働者死傷病報告により確定します。

（業種別等の発生状況は以下のとおりとなっています。）

I 令和2年（1月～12月）の労働災害発生状況（令和3年1月末現在 速報値）

1 死傷災害（休業4日以上）【表1】（P.5）、【グラフ1】、【グラフ2】（P.8）、
【参考3】（P.11）

（1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は1,309人で、前年同期比で25人（1.9%）減少しました。

（2）業種別の状況[大分類]

① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」156人（前年同期比

+20人、+14.7%)、「農林業」67人(同+14人、+26.4%)、「製造業」271人(同+10人、+3.8%)、となっています。

- ② 前年同期比で減少数の多い順に「運輸交通業」110人(前年同期比-31人、-22.0%)、「建設業」225人(同-24人、-9.6%)、「接客娯楽業」61人(同-8人、-11.6%)、となっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、350人(26.7%)となっています。次いで、「墜落・転落」202人(15.4%)、「はさまれ・巻き込まれ」と「動作の反動・無理な動作」が各144人(11.0%)となっています。

(4) 増加数の多い業種における労働災害の発生状況について

ア 保健衛生業

保健衛生業は156人で前年同期比+20人(+14.7%)となっています。中分類を見ると、社会福祉施設が132人で同+23人(+21.1%)、その他の保健衛生業が24人で同-3人(-11.1%)となっています。

災害の多い社会福祉施設について、事故の型別では、最も多いのが「転倒」58人、次いで、「動作の反動・無理な動作」(腰痛や捻挫など)32人、「交通事故(道路)」13人の順になっています。

イ 農林業

農林業は67人で、前年同期比+14人(+26.4%)になっています。中分類で見ると、農業は19人で同+9人(+90.0%)、林業は48人で同+5人(+11.6%)となっています。

農業については、事故の型別では、最も多いのが「墜落・転落」6人、次いで、「転倒」5人、「はさまれ・巻き込まれ」4人の順となっています。

林業については、事故の型別では、最も多いのが「激突され」18人、次いで、「切れ・こすれ」12人、「飛来・落下」8人の順となっています。また、死亡労働災害は4人となっています。

ウ 製造業

製造業は271人で、前年同期比+10人(+3.8%)となっております。事故の型別では、最も多いのが「転倒」82人、次いで、「はさまれ・巻き込まれ」57人、「切れ・こすれ」31人の順となっています。

中分類で見ると、食料品製造業が105人と最も多くなっており、前年同期比-3人(-2.8%)と減少幅が少なく、製造業全体の38.7%を占めています。製造業の中で大きく増加しているのは、化学工業22人(前年同期比+9人、+69.2%)、その他の製造業22人(同+10人、+83.3%)となっています。

※その他の製造業の内訳は、自動車整備業、機械修理業、クリーニング業等
となっています。

2 死亡災害 【表2】、【表3】(P.6、7)

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は16人で、前年同期(1月末日までに報告のあった件数)と比べ8人の大幅増加となっています。

(2) 業種別の状況[大分類]

業種別では、「建設業」で5人、「農林業」で5人(うち林業4人)、「製造業」、「清掃・と畜業」で各2人、「運輸交通業」、「商業」で各1人となっています。

(3) 令和2年の死亡労働災害の増加について

令和元年に死亡労働災害の発生がなかった、「林業」で4人、「製造業」で2人の死亡労働災害が発生したことが、主な増加要因となっています。

死亡労働災害の発生状況をみると、法令を遵守した作業が行われていない、基本的安全対策が徹底されていないことが散見される場所であり、それらが原因の一つと考えられます。

なお、労働災害が多い林業については、死亡労働災害をはじめとする死傷災害の増加に歯止めをかけるべく、林業関係団体に対しては、令和2年12月21日に岩手労働局長名により労働災害防止対策の徹底についての緊急要請を行っています。

II 令和3年1月の労働災害発生状況 (令和3年1月末現在 速報値)

1 死傷災害(休業4日以上)【表4】(P.12)、【グラフ3】、【グラフ4】(P.14)、 【参考6】(P.17)

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は100人で、前年同期比で49人(96.1%)増加しました。

(2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「製造業」23人(同+11人、+91.7%)、「建設業」、「商業」、「接客娯楽業」がそれぞれ15人(同+7人、+87.5%)、14人(同+7人、+100%)、7人(同+7人、-%*)となっています。

* 前年同期に死傷災害が発生していないため「-%」としています。

- ② 前年同期比で減少数の多い順に「保健衛生業」4人(前年同期比-4人、-50.0%)、「鉱業」0人(同-1人、-100%)となっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、54人(54.0%)となっています。次いで、「交通事故(道路)」10人(10.0%)、「墜落・転落」、「はさまれ・巻き込まれ」が各8人(8%)となっています。

(4) 令和3年1月の労働災害の大幅な増加について

令和3年1月の労働災害は、前年同期比で倍増となりました。その理由として、1月の県内は上旬を中心に冷え込みが厳しく、平均気温がかなり低くなったこともあり、特に1月前半にかけて冬季特有災害(※)が多発し、1月の労働災害の増加要因の大半を占めたことによります。

岩手労働局においては、従来より冬季特有災害の防止対策を推進してきていますが、その半数近くを占める転倒災害の防止対策をはじめ、引き続き各種労働災害防止対策に積極的に取り組んでまいります。

※冬季特有災害

冬季の気象条件が要因となった災害で次のもの

1. 積雪・凍結による人の墜落・転落・転倒
2. 凍結・風雪による車両事故(地吹雪による視界不良から発生したものを含む。)
3. 雪崩

2 死亡災害【表5】、【表6】(P.13)

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は1人で、前年同期(1月末日までに報告のあった件数)と比べ同数となっており、業種は「接客娯楽業」となっています。

【表1】

令和2年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和2年 1月～12月

岩手労働局

業種	岩手局		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	令和2年	令和元年									
製造業	食料品	25 (10)	26 (8)	-1	-3.8%	28 (6)	8 (2)	6 (2)	1	8 (4)	2 (2)
	水産食料品	80 (29)	82 (22)	-2	-2.4%	2	1	2 (1)	20 (11)	11 (3)	3 (3)
	繊維・衣服その他繊維製品	4 (1)	8 (1)	-4	-50.0%	4 (2)	① 8 (1)	2 (1)	1	1	5 (1)
	木材・木製品、家具・装備品	① 32 (5)	33 (3)	-1	-3.0%	2		2 (1)	① 5 (1)	1 (1)	
	パルプ・紙、印刷・製本	① 8 (2)	10 (1)	-2	-20.0%	5		2 (1)	10 (2)	2	3 (2)
	化学工業	22 (5)	13 (3)	9	69.2%	3	2		1	1	1 (1)
	窯業土石	4 (1)	9	-5	-55.6%	4 (1)			3 (1)	6 (1)	
	鉄鋼業、非鉄金属	9 (1)	4	5	125.0%	3	2		11 (2)	3 (2)	
	金属製品	23 (4)	29 (6)	-6	-20.7%	3			8 (3)	3 (2)	
	一般機械器具	15 (5)	10 (1)	5	50.0%	2	2 (1)		6 (2)	3 (2)	
	電気機械器具	14 (5)	12 (8)	2	16.7%	2 (1)			7 (2)	3 (2)	
	輸送用機械製造	13 (4)	12 (3)	1	8.3%	2 (1)			3 (2)	3	
	電気・ガス	1	1	-1		8 (4)	1 (1)	1	3 (2)	3 (2)	2 (1)
その他の製造	22 (10)	12 (4)	10	83.3%	63 (14)	① 22 (5)	19 (7)	① 80 (26)	32 (9)	22 (10)	4
小計	② 271 (82)	261 (60)	10	3.8%	1	1	2	① 80 (26)	32 (9)	22 (10)	33 (11)
鉱業	4	2	2	100.0%	15 (1)	① 15 (3)	6 (3)	17 (2)	6	10 (1)	① 13 (1)
土木工事	② 82 (11)	⑤ 100 (15)	-18	-18.0%	5 (1)	1	3	8 (1)	1	3 (1)	6
建設業	27 (3)	21 (4)	6	28.6%	20 (3)		1 (1)	13 (4)	6	2 (1)	6
鉄骨・鉄筋家屋	48 (9)	① 60 (7)	-12	-20.0%	① 16 (2)	① 3	4	7	2	3	7
木造家屋	② 42 (2)	35 (2)	7	20.0%	4 (1)		4 (1)	8 (1)	5	1	① 4 (1)
その他の建築工事	① 26 (4)	33 (3)	-7	-21.2%	① 60 (8)	② 19 (3)	18 (5)	53 (8)	20	19 (3)	② 36 (2)
その他の建設	⑤ 225 (29)	⑥ 249 (31)	-24	-9.6%	① 46 (9)	3 (1)	2 (1)	26 (5)	8 (2)	5 (1)	6
小計	96 (19)	① 127 (23)	-31	-24.4%	① 7 (3)	2		1	1	1	2 (1)
運輸業	① 14 (4)	14 (9)	0	0.0%	6 (2)	1			2		
道路貨物運送業	1	1	-1		6 (2)	1		① 5 (3)	2		5
その他の運輸交通業	① 19 (5)	10	9	90.0%	② 12 (2)	① 8	4	① 7	6	5	6
貨物取扱	④ 48 (2)	43 (5)	5	11.6%	27 (2)	2	3	10 (1)	11 (2)	1	6 (1)
農業	60 (6)	62 (10)	-2	-3.2%	0	7 (1)	1		2	2	1
畜産業	11 (1)	11 (1)	0	0.0%	58 (20)	11 (1)	8 (2)	30 (12)	① 17 (8)	9 (4)	17 (5)
水産業	① 150 (52)	146 (67)	4	2.7%	18 (5)	1	1	11 (2)	3 (2)	1	
商業	35 (9)	43 (8)	-8	-18.6%	12 (5)	3		1		2 (1)	3 (1)
小売業	21 (7)	19 (6)	2	10.5%	45 (20)	4 (1)	10 (5)	37 (17)	12 (4)	7 (6)	17 (5)
その他の商業	① 132 (58)	109 (40)	23	21.1%	6 (3)	1 (1)	5 (3)	10 (5)	2	1	1 (1)
通信業	24 (13)	27 (15)	-3	-11.1%	6 (4)		1 (1)	5 (4)	4	1 (1)	
保健業	15 (10)	25 (10)	-10	-40.0%	14 (6)	1		6 (2)	2	2	2
衛生業	25 (9)	34 (10)	-9	-26.5%	14 (4)	1		2	4	1 (1)	
旅館業	21 (4)	10 (6)	11	110.0%	24 (11)	5	1	10 (1)	3 (1)	1	
飲食店	44 (13)	36 (24)	8	22.2%	33 (9)	5 (3)	① 5	23 (5)	11 (2)	① 3 (1)	14 (7)
その他の接客娯楽業	② 94 (27)	① 105 (32)	-11	-10.5%	④ 452 (127)	④ 96 (16)	① 80 (24)	③ 317 (91)	① 132 (30)	① 83 (28)	② 149 (34)
その他の接客娯楽業	⑩ 1,309 (350)	⑧ 1,334 (357)	-25	-1.9%	① 488 (146)	① 96 (18)	59 (13)	② 340 (90)	② 133 (32)	① 82 (22)	① 136 (36)
その他					① 488 (146)	0	21	-23	-1	1	13
合計					-36	0.0%	35.6%	-6.8%	-0.8%	1.2%	9.6%
					-7.4%						

(注) 令和3年1月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【表2】

令和2年 死亡災害発生状況（令和3年1月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	農林業 (木材伐出業)	1月	火	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	墜落、 転落	伐木等機械	作業道で、斜面上の伐倒木（杉、長さ30m、切断面直径0.75m）を木材グラップル機で掴み、作業道へ引き上げようとしたところ、木材グラップル機が路肩から13m転落し、運転席から投げ出された。
2	宮古	建設業 (河川 土木事業)	2月	火	男	40歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	建築物、 構築物	道路復旧工事現場で護岸ブロックを階段状に積み重ね、型枠固定作業を行っていたが、地面に倒れているのを発見された。
3	盛岡	運輸交通業 (バス業)	3月	火	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	乗用車、 バス、 バイク	傾斜のある道路上で、パーキングブレーキの故障により停車した低床式バスの修理のため、木製の台座にバスの後輪を乗せ、被災者がバスの車体の下に入り、パーキングブレーキのエアを抜いたところ、パーキングブレーキが解除されたことによりバスが後方に動き、台座から後輪が外れ、車体と道路に全身を挟まれたもの。
4	花巻	農林業 (その他の 林業)	3月	月	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	伐採作業現場において立木を伐倒したところ、伐倒木の枝が被災者の後頭部を直撃したもの。
5	釜石	清掃・と畜業 (その他の 廃棄物処理業)	3月	月	男	60歳代 (1年未満)	交通事故	トラック	大槌町内の県道を走行中、直線道路で運転を誤り、道路左側の建物に衝突した。乗車していた3名全員が被災し、うち1名が死亡したもの。
6	盛岡	建設業 (その他の 建築工事業)	6月	月	男	40歳代 (10年以上 20年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	高所作業車	住宅の修繕作業終了後、傾斜地に設置した高所作業車のアウトリガーを車両後部の操作装置を操作し格納作業中、斜面に沿って車両が約13m後退した。その際、被災者が高所作業車の下敷きになったもの。
7	花巻	製造業 (パルプ ・紙製造業)	8月	火	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	動作の反動 無理な動作	建築物、 構築物	歩廊面から高さ95cmの位置にあるタンク上面の扇型の開口部に体が挟まれた状態の被災者が発見され、救出したが、腹部圧迫による循環不全で死亡したもの。
8	花巻	農林業 (農業)	8月	木	女	20歳代 (1年未満)	転倒	地山、岩石	造園事業者が山林で下草刈りの作業を行っていたところ、現場に倒れている被災者を一緒に作業していた事業主が発見し、その後、病院に搬送されたが死亡が確認されたもの。 伐倒した木の皮はぎ作業中に斜面で転倒して、切り株に頭部をぶつけたものと思われる。
9	盛岡	農林業 (その他の 林業)	9月	月	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	立木等	被災者が、数年前に伐倒されていた木（ナラ、直径約50cm、長さ約20m）と地面との間に腰部を挟まれ、意識がない状態で発見されたもの。
10	大船渡	清掃・と畜業 (その他の 廃棄物処理業)	10月	金	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故	トラック	ゴミステーション内にある一般家庭ゴミを収集するため、塵芥車を傾斜がある道路上に止め同僚と収集作業を行っていたところ、塵芥車が後方に動き出し被災者が車両の下敷きとなったもの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
11	宮古	製造業 (合板製造業)	11月	金	男	50歳代 (20年以上 30年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	コンベア	木材チップを運搬するベルトコンベヤーのシャフト(回転軸)に衣服の一部が巻き込まれ、心肺停止の状態で見送られたもの。 当該ベルトコンベヤー下部周辺に落ちたチップ・木屑を掃除していた際にシャフトに巻き込まれたものと推定される。
12	二戸	建設業 (電気工事 通信業)	11月	土	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊、倒壊	立木等	電話線に引っかかりそうになっている立木(樹高約10m、胸高直径32cm)を除去する作業(傾斜約40度)において、当該立木を伐倒し電話線に一旦掛けた後、電話線から木を外すため、チェーンソーを用いて4回目の元玉切りをした際、木の切断面が下方に落ちた反動で木の先端が、被災者に飛来・落下し、被災者は内臓破裂による出血死した。
13	一関	商業 (新聞販売業)	11月	土	男	80歳代 (1年以上 10年未満)	転倒	通路	新聞配達中に歩道上で倒れていたところを通行人に発見され、救急搬送された。「脳挫傷」、「急性硬膜外血腫」と診断され治療を受けていたが、翌日死亡したものの。
14	盛岡	農林業 (木材伐出業)	12月	月	男	40歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	被災者がサワクルミの木の伐倒を行ったところ、伐倒木(直径約45cm、長さ18m)が南方向にあったマツの木に激突し、その反動で伐倒木が跳ね上がり被災者に激突した。
15	二戸	建設業 (港湾海岸工事業)	12月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	おぼれ	水	海面から約7.5mの防波堤上部に設置された張出足場の解体作業中、午前9時25分ごろから被災者の姿がないことに気づき、周囲を捜したところ、午前10時58分に海面下約5mの場所で発見されたもの。
16	宮古	建設業 (その他の建設 工事業)	12月	木	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	墜落、 転落	屋根、はり、 もや、 けた、合掌	スレート屋根を更新する工事現場において、墜落防止用ネットを屋根上へ広げる作業中、地上から高さ14.5mの場所に位置するスレートを踏み抜き、地上に墜落したものの。

【表3】

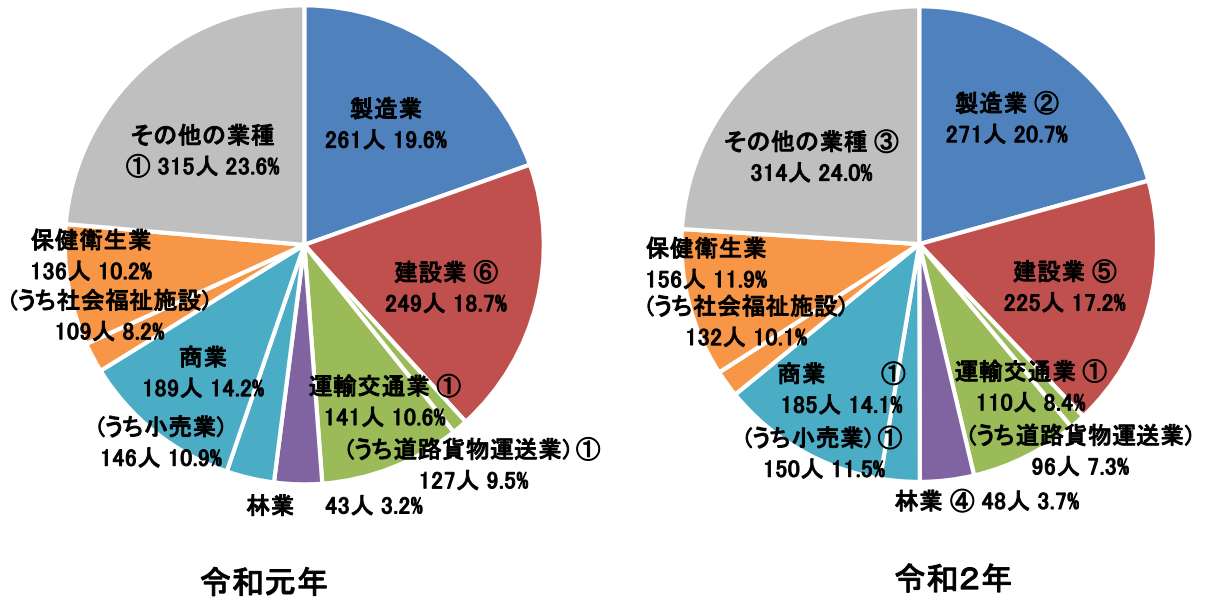
令和2年 死亡災害発生状況(事故の型別等)

(令和3年1月末日現在)

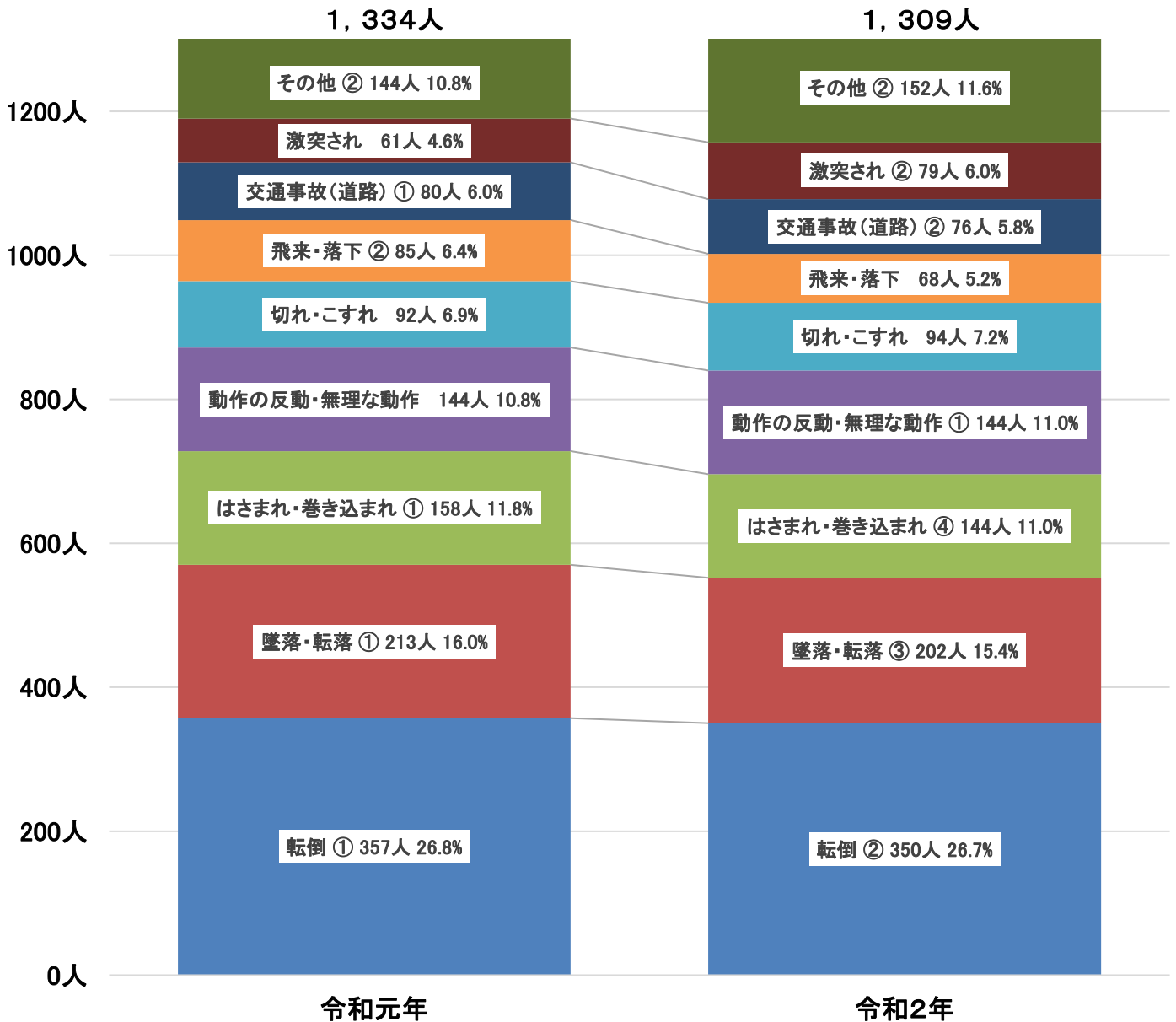
業種別	製造業 2人 (0人)	鉱業 0人 (0人)	建設業 5人 (6人)	運輸交通業 1人 (1人)	林業 4人 (0人)	商業 1人 (0人)	左記以外 3人 (1人)	16人 (前年同期8人)
監督署別	盛岡 4人 (1人)	宮古 4人 (1人)	釜石 1人 (0人)	花巻 3人 (2人)	一関 1人 (2人)	大船渡 1人 (1人)	二戸 2人 (1人)	
事故の型別	墜落・転落 3人 (1人)	転倒 2人 (1人)	飛来・落下 0人 (2人)	崩壊・倒壊 1人 (1人)	激突され 2人 (0人)	はさまれ・ 巻き込まれ 4人 (1人)	切れ・こすれ 0人 (0人)	
	破裂 0人 (0人)	高温の物との 接触 0人 (0人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との 接触 0人 (0人)	交通事故 2人 (1人)	その他 2人 (1人)	

注：()内は前年同期

【グラフ1】 令和元年・令和2年(1月～12月) 業種別労働災害発生状況[1月末]



【グラフ2】 令和元年・令和2年(1月～12月) 事故の型別労働災害発生状況[1月末]



○内は死亡者数(内数)です。

【参考1】

令和3年 1月

令和2年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期	月別発生状況													
			増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
					増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
製造業	食料品	25 (10)	-1	-3.8%	3 (1)	2 (1)	1	1 (1)	4	2 (1)	2 (1)	1	3 (2)	1 (1)	5 (2)	
	水産食料品	80 (29)	-2	-2.4%	7 (2)	10 (6)	8 (4)	10 (4)	7 (1)	6 (1)	6 (2)	6 (2)	6 (3)	6	8 (4)	
	上記以外の食料品	4 (1)	-4	-50.0%					1				1	1 (1)		
	繊維・衣服その他繊維製品	32 (6)	-1	-3.0%	3	4 (2)	3	4	3 (2)	4 (1)	1	3	3	① 2	2	
	木材・木製品、家具・装備品	① 8	-2	-20.0%	3 (1)	1	1 (1)	2	1 (1)	1 (1)	1	① 1			1	
	パルプ・紙、印刷・製本	22 (6)	9	69.2%	3 (1)	3 (2)	1	2	2 (1)	2 (1)	1		3 (1)	3	2	
	化学工業	4 (1)	-5	-55.6%							1	1		1		
	窯業土石	9 (1)	5	125.0%	3	1 (1)	1	1								
	鉄鋼業、非鉄金属	23 (4)	-6	-20.7%	2	1	2	2	2 (1)	4	1	1	4	1	1	
	金属製品	15 (6)	5	50.0%	4 (2)	1 (1)	1	1	2	2	1 (1)	2	2 (1)	4 (1)	1	
	一般機械器具	14 (6)	2	16.7%	1	2 (1)	1	1	1	1	2	1 (1)	3 (2)	1	1	
	電気機械器具	13 (4)	1	8.3%	1	5 (2)	1	1	1	1	1	3 (1)	1	1 (1)	1	
	輸送用機械製造	22 (10)	10	83.3%	2	2 (2)	2	4 (1)	1 (1)	3 (1)	3 (1)	1	1	3 (3)	2 (1)	
電気・ガス	271 (82)	10	3.8%	26 (6)	32 (18)	22 (6)	28 (6)	20 (6)	25 (6)	16 (3)	① 16 (4)	25 (7)	24 (7)	① 11 (3)		
その他の製造	4	2	100.0%	1			1	1		1						
小計	82 (11)	⑤ 100 (16)	-18	-18.0%	9 (1)	① 9 (1)	8 (1)	8 (2)	3	2	4	7 (1)	9 (2)	8 (1)	① 5 (2)	
建設業	土木工事	27 (3)	6	28.6%	2	1	2	1 (1)	4 (1)	2	1	2	4	2	4 (1)	
	鉄骨・鉄筋家屋	48 (9)	-12	-20.0%	4 (2)	2	2	9	6		7 (1)	2 (1)	6 (1)	4 (2)	3 (1)	
	建築工事	42 (2)	7	20.0%	4 (2)	3	1	6	5	① 7	4	1	4	2	① 2	
	その他の建築工事	① 26 (4)	-7	-21.2%	2	2 (1)	1	2	2 (1)	4	4	4			① 4 (2)	
	その他の建設	225 (29)	-24	-9.6%	21 (6)	① 17 (2)	12 (1)	26 (3)	20 (2)	① 15	20 (1)	16 (2)	21 (1)	21 (3)	① 21 (6)	
	小計	96 (19)	① 127 (23)	-31	-24.4%	7 (3)	7 (1)	6 (1)	6 (1)	7 (1)	8 (1)	16 (4)	5	9 (1)	8 (1)	② 15 (4)
運輸交通業	道路貨物運送業	14 (4)	0	0.0%	1 (1)	2 (1)	① 3		2	1	1 (1)	2		1	1 (1)	
	その他の運輸交通業	1	-1													
貨物取扱	農業	19 (6)	9	90.0%				2	2	2 (1)	2 (1)	① 5 (1)	2	2 (2)	1	
	林業	48 (2)	5	11.6%	① 5	7	① 5	3	3	3	6 (1)	3	① 4	3	① 6 (1)	
畜産水産業	畜産業	60 (6)	-2	-3.2%	5	10 (3)	3	6	5 (1)	6	8	3 (1)	4	5	3 (1)	
	水産業	11 (1)	0	0.0%	1			1	1 (1)		1	1	3	1	2	
商業	小売業	150 (52)	4	2.7%	10 (6)	15 (9)	10 (2)	14 (5)	17 (6)	15 (4)	8 (3)	11 (2)	14 (6)	10 (1)	① 10 (3)	
	その他の商業	35 (9)	-8	-18.6%	4 (1)	1 (1)	5 (1)	5 (1)	2	1 (1)	6	2 (1)	2	1	5 (3)	
通信業	社会福祉施設	21 (7)	2	10.5%	3 (1)	1 (1)	2	1	1 (1)	1 (1)	2 (1)	2 (1)	2	3 (1)	5 (1)	
	その他の保健衛生業	132 (58)	23	21.1%	13 (9)	13 (7)	6 (2)	13 (4)	6 (2)	17 (7)	13 (6)	10 (2)	7 (3)	17 (8)	8 (2)	
保健衛生業	旅館業	24 (13)	-3	-11.1%	4 (3)			2	3 (1)	1	1 (1)	2 (1)	6 (4)	1	3 (3)	
	飲食店	15 (10)	-10	-40.0%		2 (2)			1 (1)	1			4 (2)	2 (1)	5 (4)	
接客娯楽業	その他の接客娯楽業	25 (9)	-9	-26.5%	1	2 (1)	4 (4)	1	3	2 (1)	2	3	2 (1)	1	2 (1)	
	ピルメナンテラス業	21 (4)	11	110.0%	2 (2)	3	1 (1)	4	2	2	1	1		3 (1)	2	
その他	その他の(上記以外の全ての業種)	44 (13)	8	22.2%	3 (3)	6 (2)	2	2	1	5 (1)	2 (1)	9 (2)	4 (1)	3 (1)	6 (2)	
	合計	94 (27)	① 105 (32)	-11	-10.5%	10 (5)	7 (2)	① 6 (1)	6 (1)	10 (2)	15 (4)	5	5 (1)	① 5 (1)	15 (9)	
合計	① 1,309 (350)	⑧ 1,334 (357)	-25	-1.9%	① 117 (44)	① 125 (50)	③ 87 (18)	121 (21)	103 (22)	① 114 (24)	110 (22)	② 107 (21)	① 110 (25)	① 104 (24)	③ 79 (19)	

(注) 令和3年1月末の速報値です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

○内は死亡者数(内数)です。

【参考2】

令和2年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和3年 1月

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製造業	食料品	1	2	3 (1)	1	2 (1)			2	3 (1)	6 (3)	5 (4)		
	水産食料品													
	上記以外の食料品		5	6 (2)	6 (2)	7 (2)	8 (3)	5 (1)	10 (3)	10 (6)	14 (7)	4 (1)	5 (2)	
	繊維・衣服その他繊維製品	4 (1)		1			1		1		1 (1)			
	木材・木製品、家具・装備品	① 32 (5)	1	2		7	5 (1)	2	8 (2)	① 3 (1)	2	1 (1)		
	パルプ・紙、印刷・製本	① 8 (2)						1	2 (1)	① 2	3 (1)			
	化学工業	22 (5)	2	2 (1)	1	2	3 (1)	2	4 (1)	1	2 (1)	1 (1)	1	1
	窯業土石	4 (1)			1			2 (1)			1			
	鉄鋼業、非鉄金属	9 (1)			2	2	2		2 (1)	1				
	金属製品	23 (4)	1 (1)	2	3	1	2	3	2	5 (2)	3 (1)			
	一般機械器具	15 (5)		2	2		1	1	6 (2)	2 (1)	1	1 (1)	1 (1)	
	電気機械器具	14 (5)		2	1	1	1	3 (2)	3 (1)	3 (2)				
	輸送用機械製造	13 (4)		1	2	3 (1)	3 (2)		2 (1)	1	1			
電気・ガス														
その他の製造	22 (10)			4 (1)	1	2 (1)			3	4 (1)	6 (3)	1 (4)	1	
小計	② 271 (82)	3 (1)	15	26 (5)	16 (3)	24 (4)	26 (7)	19 (4)	45 (12)	② 35 (14)	40 (17)	13 (12)	8 (3)	1
鉱業	4						1	1			1			
建設業	土木工事	② 82 (11)	5 (1)	2	3	3	11	① 8 (3)	5	9 (1)	① 13 (2)	16 (3)	6 (1)	
	鉄骨・鉄筋家屋	27 (3)	1	2 (1)		3	4 (1)	3	1	2 (1)	3	4	3	
	木造家屋	48 (9)	1 (1)	3 (1)	5 (2)	3	3 (1)	6	2 (1)	3 (1)	2	7 (1)	2	2
	その他の建築工事	② 42 (2)	1	4 (1)	4	1	① 7	10	1	2	① 5	5 (1)	1	
	その他の建設	① 26 (4)	2	3	2	2	3	1	4 (1)	2 (1)	1	① 5 (1)	1 (1)	
	小計	⑤ 225 (29)	6 (1)	16 (2)	14 (3)	14 (2)	12	① 28 (2)	① 28 (3)	13 (2)	18 (4)	② 24 (2)	① 37 (6)	13 (2)
運輸交通業	道路貨物運送業	96 (19)	8	5 (1)	3 (2)	3 (1)	12 (1)	17 (3)	19 (2)	10 (3)	10 (3)	5 (1)	3 (2)	
	その他の運輸交通業	① 14 (4)		2 (1)			2 (1)		① 3 (1)	2 (1)	4			1
貨物取扱														
農林業	農業	① 19 (5)	1	① 3 (2)	2	2		1 (1)		2 (1)	3	4 (1)		1
	林業	④ 48 (2)		3		6	1	① 5	3	① 5	① 8 (1)	3	① 10 (1)	4
畜産水産業	畜産	60 (6)	4	4 (1)	6 (1)	5	7	5	8 (1)	4 (1)	3	3 (1)	2	2
	水産	11 (1)	3			1				1 (1)	2	3	1	
商業	小売業	① 150 (52)	3	9	7 (1)	7 (1)	7 (1)	17 (7)	15 (5)	24 (10)	28 (10)	20 (10)	10 (6)	① 2 (1)
	その他の商業	35 (9)	2	1	2 (1)	7 (1)	3 (2)	6	6 (1)	4 (3)	2		2 (1)	
通信業	通信業	21 (7)		5	3	1	2 (1)	3 (2)	5 (3)	2 (1)				
	社会福祉施設	132 (58)	1 (1)	3 (1)	8	7	12 (2)	14 (8)	14 (6)	20 (14)	19 (10)	14 (8)	7 (4)	5 (4)
保健衛生業	保健衛生業	24 (13)	1		1	1	1	2 (2)	4 (3)	3 (3)	7 (3)	4 (2)		
	旅館業	15 (10)			1 (1)			2 (1)	4 (2)	1 (1)	2 (1)	3 (2)	2 (2)	
接客娯楽業	飲食店	25 (9)	3	1	2	2 (1)	2 (1)	1	4 (2)	2 (2)		3 (2)	3 (1)	
	その他の接客娯楽業	21 (4)	1	1	3	4 (2)	3	2		1 (1)	3		2 (1)	
その他	ビルメンテナンス業	44 (13)	1	2	2	1		3 (1)	3	8 (5)	6 (1)	9 (3)	7 (3)	2
	その他(上記以外の全ての業種)	② 94 (27)		2 (1)	8 (1)	12 (2)	5 (1)	① 13 (4)	13 (6)	10 (5)	① 10 (3)	① 13 (3)	4	1 (1)
合計	⑩ 1,309 (350)	20 (3)	65 (5)	① 92 (14)	82 (13)	86 (10)	① 112 (19)	③ 139 (36)	① 159 (46)	③ 152 (70)	③ 172 (51)	② 135 (51)	① 74 (26)	① 21 (6)

(注) 令和3年1月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】 令和2年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

(令和2年速報値)

岩手労働局

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	25	82	13	18	4	9	57	31	0	0	6	0	0	1	0	0	1	0	23	1	0	271
建設業	66	29	15	21	9	13	20	20	1	1	4	1	1	0	0	0	13	0	9	2	0	225
道路貨物運送業	31	19	9	5	2	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	16	0	0	96
林業	2	2	0	8	1	18	4	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	48
小売業	15	52	8	6	3	7	5	12	0	0	2	0	1	0	0	0	14	1	24	0	0	150
社会福祉施設	7	58	3	2	0	4	3	1	0	0	2	0	0	0	0	0	13	0	32	7	0	132
全産業	202	350	74	68	23	79	144	94	2	1	25	5	2	1	0	0	76	3	144	16	0	1,309
	15.4%	26.7%	5.7%	5.2%	1.8%	6.0%	11.0%	7.2%	0.2%	0.1%	1.9%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	5.8%	0.2%	11.0%	1.2%	0.0%	100.0%

(令和元年速報値)

製造業	20	60	8	19	3	11	64	30	0	0	12	3	0	0	0	1	3	0	26	1	0	261
建設業	77	31	10	19	4	18	26	22	2	1	5	0	0	0	0	0	19	0	12	3	0	249
道路貨物運送業	39	23	12	11	4	3	15	1	0	0	1	1	0	0	0	0	7	0	10	0	0	127
林業	3	5	0	8	0	7	5	13	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	43
小売業	10	67	7	8	2	3	6	10	0	0	1	0	0	0	0	0	19	0	13	0	0	146
社会福祉施設	5	40	6	2	0	4	2	5	0	0	3	0	0	0	0	0	5	0	35	2	0	109
全産業	213	357	74	85	18	61	158	92	2	1	34	6	0	0	0	1	80	0	144	8	0	1,334
	16.0%	26.8%	5.5%	6.4%	1.3%	4.6%	11.8%	6.9%	0.1%	0.1%	2.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	6.0%	0.0%	10.8%	0.6%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	5	22	5	-1	1	-2	-7	1	0	0	-6	-3	0	1	0	-1	-2	0	-3	0	0	10
建設業	-11	-2	5	2	5	-5	-6	-2	-1	0	-1	1	1	0	0	0	-6	0	-3	-1	0	-24
道路貨物運送業	-8	-4	-3	-6	-2	-1	-7	-1	0	0	-1	-1	0	0	0	0	-4	1	6	0	0	-31
林業	-1	-3	0	0	1	11	-1	-1	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
小売業	5	-15	1	-2	1	4	-1	2	0	0	1	0	1	0	0	0	-5	1	11	0	0	4
社会福祉施設	2	18	-3	0	0	0	1	-4	0	0	-1	0	0	0	0	0	8	0	-3	5	0	23
全産業	-11	-7	0	-17	5	18	-14	2	0	0	-9	-1	2	1	0	-1	-4	3	0	8	0	-25

【表4】

令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和3年1月

岩手労働局

業種	令和3年		岩手局 令和2年		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	9	(7)	2	(1)										
製造業	食料品				-2									
	水産食料品				6	200.0%	4	(3)				1	(1)	
	上記以外の食料品	9	(7)	3										
	繊維・衣服その他繊維製品													
	木材・木製品、家具・装備品	3	(1)	2		1	50.0%	1					1	(1)
	パルプ・紙、印刷・製本													
	化学工業	1		1		0	0.0%							
	窯業土石	4	(2)			4		2	(1)					
	鉄鋼業、非鉄金属	2				2								
	金属製品	2	(1)	1		1	100.0%	1	(1)					
	一般機械器具			2	(1)	-2								
	電気機械器具			1		-1								
	輸送用機械製造	1	(1)			1								
電気・ガス														
その他の製造	1				1									
小計	23	(12)	12	(2)	11	91.7%	8	(5)	2	(1)	2	(2)	3	(2)
鉄業			1		-1									
土木工事	10	(3)	3	(1)	7	233.3%	3	(2)	1		2			
建築			2		-2									
鉄骨・鉄筋家屋														
木造家屋	2		2		0	0.0%	1							
その他の建築工事	2		1	(1)	1	100.0%	1							
その他の建設	1	(1)			1									
小計	15	(4)	8	(2)	7	87.5%	5	(2)	1		2		3	
道路貨物運送業	7	(3)	5	(4)	2	40.0%	7	(3)						
その他の運輸交通業	5	(4)	1	(1)	4	400.0%	3	(2)	1	(1)				
貨物取扱														
農林業														
農業	2	(1)	2		0	0.0%								
林業	3	(3)	3		0	0.0%	1	(1)						
畜産業	1		1		0	0.0%								
水産業	11	(10)	6	(2)	5	83.3%	4	(4)	1	(1)	3	(3)	1	(1)
小売業	3	(2)	1	(1)	2	200.0%	2	(2)						
その他の商業	5	(2)	1	(1)	4	400.0%	3	(2)	1					
通信業	3	(3)	8	(7)	-5	-62.5%								
保健	1				1		1							
社会福祉施設														
その他の保健衛生業	1	(1)			1									
旅館業	3				3		2							
飲食店	3	(2)			3		2	(2)						
その他の接客娯楽業	3	(3)			3		2	(2)						
ピルメントナンス業	11	(5)	2	(1)	9	450.0%	4	(3)						
その他(上記以外の全ての業種)	100	(54)	51	(21)	49	96.1%	44	(28)	5	(1)	11	(5)	10	(4)
合計	100	(54)	51	(21)	49	96.1%	17	(6)	6	(1)	4	(1)	6	(4)
前年同期					27		27		-1		7		4	
増減数					158.8%		158.8%		-16.7%		175.0%		66.7%	
増減率									90.0%		200.0%			

(注) 令和3年1月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【表5】

令和3年 死亡災害発生状況（1月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	接客娯楽業 (その他の接客)	1月	水	男	50歳代 (20年以上 30年未満)	墜落、 転落	屋根、は り、もや、 けた、合掌	14時頃から屋根上で除雪作業を行っていた男性従業員2名が、 14時20分頃6.22m下の地面へ墜落し、うち1名が死亡したものの。

【表6】

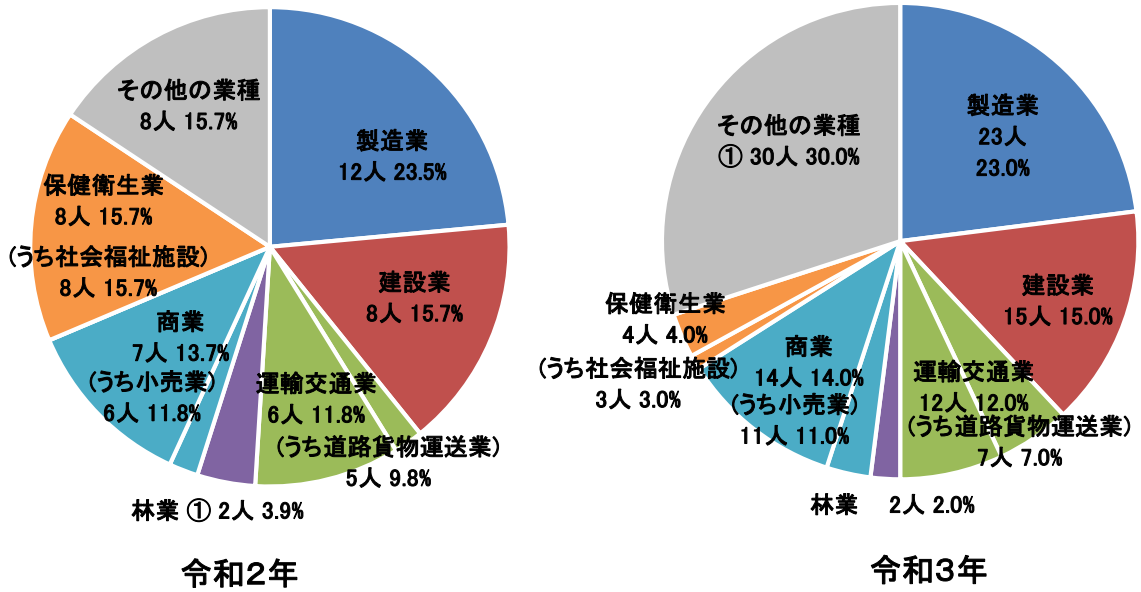
令和3年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

(1月末日現在)

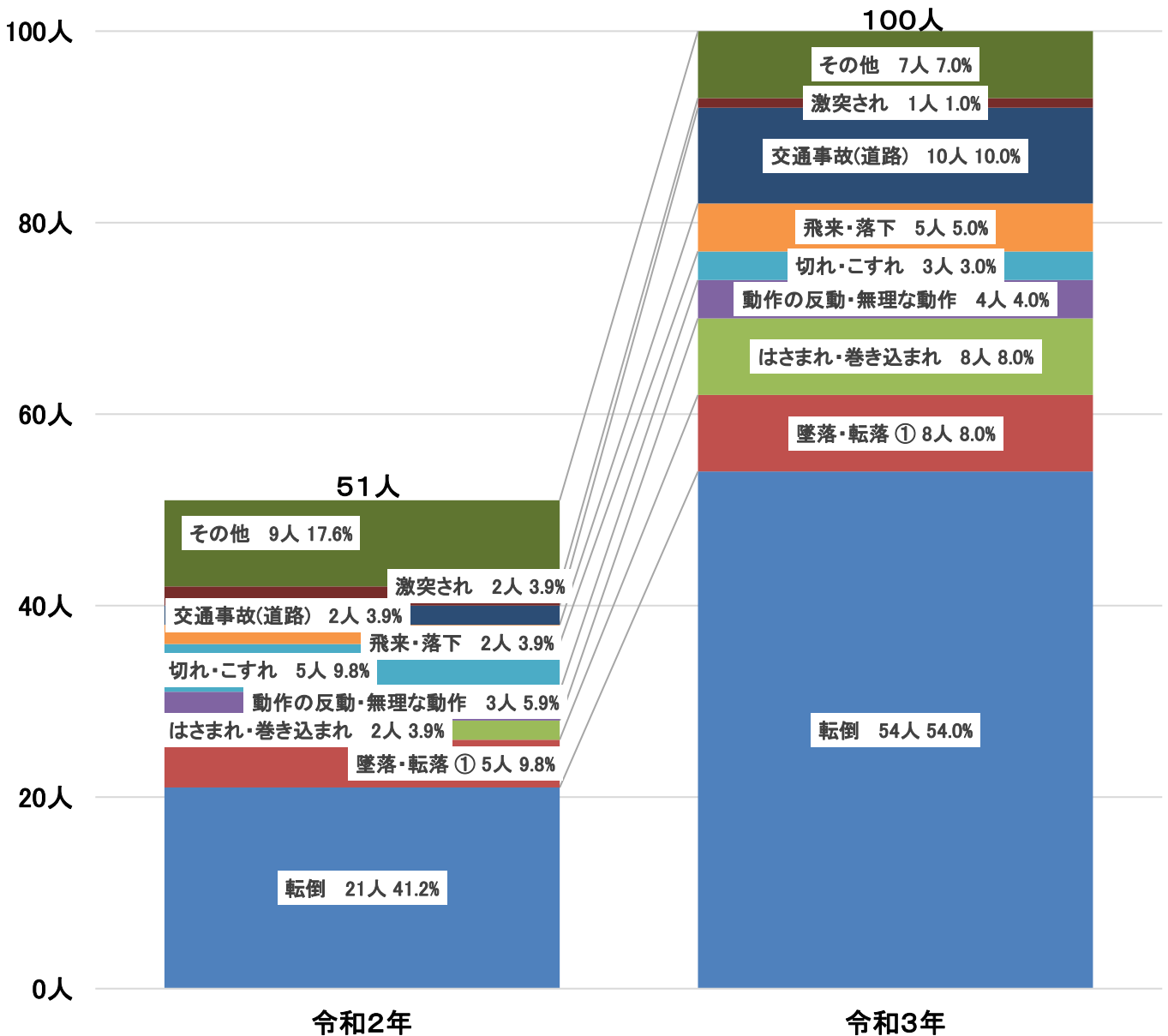
業種別	製造業 0人 (0人)	鉱業 0人 (0人)	建設業 0人 (0人)	運輸交通業 0人 (0人)	林業 0人 (1人)	商業 0人 (0人)	左記以外 1人 (0人)	1人 (前年同期1人)
監督署別	盛岡 0人 (0人)	宮古 0人 (1人)	釜石 0人 (0人)	花巻 1人 (0人)	一関 0人 (0人)	大船渡 0人 (0人)	二戸 0人 (0人)	
事故の型別	墜落・転落 1人 (1人)	転倒 0人 (0人)	飛来・落下 0人 (0人)	崩壊・倒壊 0人 (0人)	激突され 0人 (0人)	はさまれ・ 巻き込まれ 0人 (0人)	切れ・こすれ 0人 (0人)	
	破裂 0人 (0人)	高温の物との 接触 0人 (0人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との 接触 0人 (0人)	交通事故 0人 (0人)	その他 0人 (0人)	

注：（ ）内は前年同期

【グラフ3】 令和2年・令和3年(1月) 業種別労働災害発生状況[1月末]



【グラフ4】 令和2年・令和3年(1月) 事故の型別労働災害発生状況[1月末]



○内は死亡者数(内数)です。

【参考4】

令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

令和3年 1月

業種	当年累計	前年同期	対前年同期														
			増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
食料品	9 (7)	2 (1)	-2														
水産食料品																	
上記以外の食料品	9 (7)	3	6	200.0%	9 (7)												
繊維・衣服その他繊維製品																	
木材・木製品、家具・装備品	3 (1)	2	1	50.0%	3 (1)												
パルプ・紙、印刷・製本		1	-1														
化学工業	1		1		1												
窯業土石	4 (2)		4		4 (2)												
鉄鋼業、非鉄金属	2	1	1	100.0%	2												
金属製品	2 (1)	2 (1)	0	0.0%	2 (1)												
一般機械器具		1	-1														
電気機械器具																	
輸送用機械製造	1 (1)		1		1 (1)												
電気・ガス																	
その他の製造	1		1		1												
小計	23 (12)	12 (2)	11	91.7%	23 (12)												
紙業		1	-1														
土木工事	10 (3)	3 (1)	7	233.3%	10 (3)												
鉄骨・鉄筋家屋		2	-2														
建築工事	2	2	0	0.0%	2												
その他の建築工事	2	1 (1)	1	100.0%	2												
その他の建設	1 (1)		1		1 (1)												
小計	15 (4)	8 (2)	7	87.5%	15 (4)												
道路貨物運送業	7 (3)	5 (4)	2	40.0%	7 (3)												
その他の運輸交通業	5 (4)	1 (1)	4	400.0%	5 (4)												
貨物取扱																	
農業																	
林業	2	① 2	0	0.0%	2												
畜産業	3 (3)	3	0	0.0%	3 (3)												
水産業	1	1	0	0.0%	1												
小売業	11 (10)	6 (2)	5	83.3%	11 (10)												
その他の商業	3 (2)	1 (1)	2	200.0%	3 (2)												
小計	5 (2)	1 (1)	4	400.0%	5 (2)												
通信業																	
社会福祉施設	3 (3)	8 (7)	-5	-62.5%	3 (3)												
その他の保健衛生業	1		1		1												
旅館業	1 (1)		1		1 (1)												
飲食店	3		3		3												
その他の接客娯楽業	① 3 (2)		3		① 3 (2)												
ビルメンテナンス業	3 (3)		3		3 (3)												
その他(上記以外の全ての業種)	11 (5)	2 (1)	9	450.0%	11 (5)												
合計	① 100 (54)	① 51 (21)	49	96.1%	① 100 (54)												

(注) 令和3年1月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考5】

令和3年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

令和3年 1月

業種	業種	年齢別発生状況													当年累計					
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上						
製造業	食料品				1			1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)									
	水産食料品																			
	上記以外の食料品				1			1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)									
	繊維・衣服その他繊維製品																			
	木材・木製品、家具・装備品							1	1 (1)											
	パルプ・紙、印刷・製本																			
	化学工業				1															
	窯業土石								1 (1)			1							1 (1)	
	鉄鋼業、非鉄金属							1												
	金属製品											1 (1)								
	一般機械器具																			
	電気機械器具																			
輸送用機械製造								1 (1)												
電気・ガス																				
その他の製造			1				1 (1)													
小計			3	1 (1)	2		3 (2)	3 (2)	2 (2)	2 (2)	3 (2)	1			4 (2)	1		1 (1)		
鉱業	小計																			
	土木工事		2	1 (1)				2			1					1 (1)				
	鉄骨・鉄筋家屋																			
	建築工事															1				
	木造家屋																			
	その他の建築工事		1																	
	その他の建設							1 (1)												
	小計		3	1 (1)	1			3 (1)	1			3 (1)	2 (1)	1						
	道路貨物運送業					1														
	その他の運輸交通業				1							2 (2)								1
農林業	貨物取扱																			
	農業																			
	林業					1														
	畜産																			
	畜産水産業																			
	水産業																			
	小売業				1 (1)															
	その他の商業			1 (1)																
	小計			1																
	保健衛生業	通信業																		
社会福祉施設																				
その他の保健衛生業																				
旅館業																				
接客																				
飲食店					1															
その他の接客娯楽業																				
ビルメンテナンス業																				
その他の(上記以外の全ての業種)			2 (1)																	
合計			5 (1)	2 (2)	7 (1)	6 (3)	5 (1)	12 (4)	13 (9)	15 (11)	11 (6)	7 (3)	4 (3)							
その他	合計	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)	100 (64)
	①																			
	②																			
	③																			
	④																			
	⑤																			
	⑥																			
	⑦																			
	⑧																			
	⑨																			

(注) 令和3年1月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考6】 令和3年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

(令和3年1月末速報値)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	1	12	3	1	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	23
建設業	2	4	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	15
道路貨物運送業	1	3	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
林業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
小売業	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	11
社会福祉施設	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
全産業	8	54	6	5	0	1	8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	4	1	0	100
	8.0%	54.0%	6.0%	5.0%	0.0%	1.0%	8.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	4.0%	1.0%	0.0%	100.0%

(令和2年1月末速報値)

製造業	0	2	4	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	12
建設業	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	8
道路貨物運送業	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
林業	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
小売業	0	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6
社会福祉施設	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8
全産業	5	21	7	2	1	2	2	5	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	51
	9.8%	41.2%	13.7%	3.9%	2.0%	3.9%	3.9%	9.8%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	1	10	-1	0	0	0	4	-2	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
建設業	0	2	-1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	7
道路貨物運送業	0	-1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
林業	-1	0	0	1	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
小売業	0	8	-1	0	-1	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
社会福祉施設	0	-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	-5
全産業	3	33	-1	3	-1	-1	6	-2	0	0	-1	0	0	0	0	0	8	0	1	1	0	49